
学校生活全般に関するQ&A

《全 般》

質問1 学校の規模はどれくらいですか。

解答1 生徒総数は約1,260名、各学年とも10クラスです。教職員は、部長（校長）ほか専任教諭約65名（うち4名はネイティブスピーカー）、講師約40名、校医1名、歯科校医1名、養護教諭1名、カウンセラー3名、看護師3名、事務室および図書室などの事務職員約20名です。

質問2 学期制はどうなっていますか。

解答2 1学期、2学期、3学期の3学期制です。

質問3 学校は何時に始まりますか。

解答3 1年を通じて、授業開始は8：15です（予鈴は8：10）。

質問4 制服はありますか。

解答4 あります。詳しくは、本校ウェブサイトまたはスクールガイドをご覧ください。

質問5 クラス編成はどうなりますか。

解答5 一般入試・推薦入試・帰国生入試および中等部からの内部進学による入学者が、ほぼ同じ比率で10クラスに分かれます。1クラスの人数は約42名です。

質問6 文系・理系のクラス分けはありますか。

解答6 文系・理系のクラス分けはありません。各自が希望進路に沿った選択科目を履修します。

質問7 土曜日の授業はありますか。

解答7 授業週5日制を採用しています。土曜日は授業はありませんが、バレーボール大会や文化祭などの行事、学問入門講座などを行っています。

質問8 奨学金制度はありますか。

解答8 奨学金には複数の種類があります。経済的に修学が困難な生徒、または人物・学業が優秀な生徒などを支援するための奨学金などがあり、それぞれ応募資格が異なります。また、奨学金ごとに給付（返済ナシ）もしくは貸与（返済アリ）の種別も異なります。奨学金の参考情報につきましては、本校ウェブサイトをご覧ください。

《施設》

質問1 高等部の施設にはどのようなものがありますか。

解答1 HR教室や特別教室がある西校舎、北校舎、礼拝や集会などで使用するPS講堂、カフェテリア、体育館棟（メインアリーナ、サブアリーナ、プレイルーム、柔道場、トレーニングルーム）、部室棟、テニスコート、グラウンド（中等部と共有）があります。また、校外施設として軽井沢追分に青山学院高等部追分寮を持っており、生徒会研修会やグリーンキャンプ、クラブ合宿、HR旅行などで使用しています。

質問2 生徒が使えるシャワールームはありますか。

解答2 あります。

質問3 大学の施設は使えるのですか。

解答3 大学図書館には生徒証を提示すれば入館でき、所定の手続きにより蔵書を閲覧することが可能です。また、大学購買会・大学学生食堂も利用できます。

質問4 高等部専用の食堂はありますか。

解答4 高等部生専用のカフェテリアがあります。また、大学食堂も利用できます。ただし、基本的にはできるだけ弁当を持参して、教室で昼食をとることを勧めており、実際に大多数の生徒がそのようにしています。

《学習》

質問1 教育課程（各学年のカリキュラム）はどのようになっていますか。

解答1 本校のカリキュラムの特徴は、学年が上がるごとに増える選択科目の多さです。1年次2単位、2年次7単位、3年時15単位。選択科目などは、詳しくは本校ウェブサイトまたはスクールガイドをご覧ください。

質問2 定期試験はどれくらいありますか。

解答2 1・2年生は1・2学期にそれぞれ中間試験および期末試験があり、3学期には期末試験のみが行われます。3年生は、1学期に中間試験および期末試験があり、2・3学期はそれぞれ期末試験のみが行われます。

質問3 定期試験の成績が不振な場合、補習などは行われるのでしょうか。

解答3 1年生の数学について、成績が振るわなかった生徒を対象として土曜日に補習を行っています。参加は任意です。また、英語は1年生の1学期中間試験の成績が振るわなかった生徒に対し、週1回放課後に補習を行っています。

質問4 塾に通っている生徒はどれくらいいますか。通塾は必要ですか。

解答4 学校の授業をしっかりと受けていれば成績に大きな心配は不要ですので、通塾が必要というわけではありません。ただし、自らの学力向上のために、一部の生徒は塾などにも通っているようです。

質問5 高等部は大学と同一のキャンパスにありますか、カリキュラムの上で大学との連携はありますか。

解答5 3年生の希望者で条件を満たした生徒が、放課後に青山キャンパスの大学の授業を4単位まで履修でき、内部進学した際に単位認定される、という制度があります。また、土曜日の午前中に青山学院大学・女子短期大学の教員が自分の専門分野について講義をする「学問入門講座」があり、全生徒が、自分の関心のある講座を自由に選び、学問探求の面白さ、奥深さに触れ、進路選択にも役立てています。学問入門講座一覧表は、スクールガイドに掲載しております。

《クラブ活動》

質問1 クラブ活動にはどのようなものがありますか。

解答1 体育系クラブは23、文化系クラブは17（クラブ5、同好会5、特設クラブ7）あり、90%以上の生徒が加入しています。詳しくは、本校ウェブサイトをご覧ください。

質問2 クラブの活動日、活動場所などを教えてください。

解答2 活動日や活動場所はクラブが個々に定めていますので、詳しくは本校ウェブサイトをご覧ください。

質問3 複数のクラブに入部することはできますか。

解答3 同好会、特設クラブのみ複数入部可能です。

質問4 クラブの活動時間は何時までですか。また、朝練は可能ですか。

解答4 授業終了後から17:30までが活動時間です（終鈴18:00）。朝練は、7:30から8:00まで可能です。

質問5 体育系クラブの体験や見学などは可能ですか。

解答5 クラブの体験や見学は行っておりませんが、学校説明会当日などに見学ができる場合があります。

《行事》

質問1 修学旅行はありますか。

解答1 2年次に修学旅行があり、4泊5日で九州（熊本、長崎、福岡）を訪れ、平和やキリスト教について学びます。見学地は各HRで異なり、修学旅行委員が中心となってHR内で話し合っ決定します。

質問2 体育祭はありますか。

解答2 全員参加の体育行事は6月に行われますが、伝統的にバレーボール大会となっています。また、近年は生徒会主催の有志参加の運動会が行われることが多いです。

質問3 文化祭はありますか。

解答3 あります。例年9月に行われ、一般公開もしています。

《その他》

質問1 自転車通学はできますか。

解答1 学校までの自転車通学は認めていません。

質問2 通学時間に制限はないと聞いてますが、在校生はどのような地域から通学していますか。

解答2 通学時間に制限は設けていません。在校生は、概ね30分から1時間程度の通学時間ですが、近県からの通学者もおり、1時間半前後の通学時間がかかる生徒もいます。

質問3 携帯電話の持ち込みは許されていますか。

解答3 持ち込みは許可していますが、8：10（予鈴）～授業終了までは電源を切りロッカーへ入れて施錠し、放課後まで取り出し不可です。

質問4 アルバイトや、自動車・オートバイの免許の取得は禁止されていますか。

解答4 禁止はしていません。保護者のご判断に任せています。

質問5 規模の大きな学校であるため先生が目が行き届かない、といったことはありませんか。

解答5 そのようなことがないよう努力しています。HR担任・学年配属の教諭からなる学年会があり、連絡協議会・生徒会顧問会・クラブ委員会・各種委員会の担当教諭が協力して生徒の日常の学校生活を見守っています。また、クラブ活動については、教諭のほか社会人・大学生も監督・コーチとして指導にあたっています。

質問6 生徒の健康管理の体制はどのようになっていますか。

解答6 校内保健室には養護教諭が常駐しています。4月には定期健康診断を行います。自分の「からだ」「こころ」を守るためのお手伝いをしています。また、臨床心理士の資格を持つカウンセラーも常駐して学校生活全般にも対応しています。

質問7 不登校など心のケアを必要とする生徒の指導はどのようにしていますか。

解答7 相談室には2名のカウンセラーが交代で常時勤務しており、生徒だけではなく保護者の方からの相談にも応じています。普段からカウンセラー・養護教諭が連絡を密にとり合い、問題解決のための努力をしています。

質問8 地震等の天災への対応（校舎の耐震化・備蓄品・保護者への連絡）は、どのようになっていますか。

解答8 校舎は耐震構造になっています。備蓄品については、校内に非常用の飲料水および食料等を用意しています。また、保護者への連絡については、一斉連絡システムを導入しています。また登下校中の災害に対しても、他校と連携をとって対応します。

質問9 保護者会あるいはHR担任との面談は、年間にどれくらいありますか。

解答9 行事予定で設定されている保護者会は6月に1度あります。HR保護者会や担任との面談は適宜行っています。

質問10 海外留学制度やホームステイなどはありますか。

解答10 公的非営利留学斡旋団体（AFS、YFU、IF、国際ロータリークラブなど）の選考試験に合格して海外留学する生徒が毎年10名程度います。また、英国ケンブリッジのリーススクール、イタリアのレニャーニ校との間で姉妹校提携し、それぞれ数名の生徒が2週間程度の短期交換留学を行っています。その他、夏休みには学校主催でカナダのトロント市郊外のベリー市へのホームステイが行われています。

留学の種類には、第1種留学と第2種留学があります。第1種留学は留年せずに1年間の留学が可能となる留学で、第2種留学は留学時に一旦退学し、帰国後に出発時の学年に復学する留学です。

質問11 芸能活動はできますか。

解答11 禁止はしていませんが、学業はもちろんのこと、さまざまな学校行事やLHR、生徒会活動、クラブ活動などの学校生活を第一に考えてほしいと、学校としては考えております。したがって、それが守られないような芸能活動は認めていません。